

ダクト発生7~9エリア間オープン情報

2006年 6月17日~18日 JG0TEV 中村

17日から18日にかけて7~9エリア間のオープンが確認されました。

17日のオープン情報

J071ZC須藤さん情報によると

夜間になって7~9エリア間ダクト発生によるオープンが確認されました。

16:07 JH91WH(富山県魚津市)-JG0TEV/O(新潟県長岡市) RS58-59

20:25 JA9MGH(富山県高岡市)-J071ZC (秋田県にかほ市) RS59-59

22:53 JE0FCP(富山県砺波市)-J071ZC (秋田県にかほ市) RS59-59

22:57 JJ0JDK(新潟県妙高市)-J071ZC (秋田県にかほ市) RS53-59

日本付近は気圧の谷の接近に伴い、正渦度領域に覆われましたが、21時の輪島上空に乾燥空気が流れ込みが確認されるように上空への乾燥空気の流れ込みによって局地的にダクトが形成されたものと考えます。

18日のオープン情報

ダクト発生による9-7エリア間オープンが確認されました。

18:16 J071ZC(秋田県にかほ市)-JG0TEV/O(新潟県長岡市) RS59-59

18:23 J071ZC(秋田県にかほ市)-JG0TEV/O(新潟県長岡市) RS56-55

*JG0TEV ハンディC550+280mW+ロッドアンテナ

18:25 J071ZC(秋田県にかほ市)-JH0RTC (新潟県燕市) RS51-59

19:10 JH7DVR(山形県酒田市) -JG0TEV/O(新潟県長岡市) RS59-59

19:20 J071ZD(秋田県にかほ市)-JG0TEV/O(新潟県長岡市) RS51-51

*J071ZD ハンディ

22:00 JA9MGH(富山県高岡市)-JH0RTC (新潟県燕市) RS53-53

昼頃は、8エリア北海道松前郡移動局が自宅GPでもかすかに聞こえた。9~8エリア間の交信成立もあった模様。



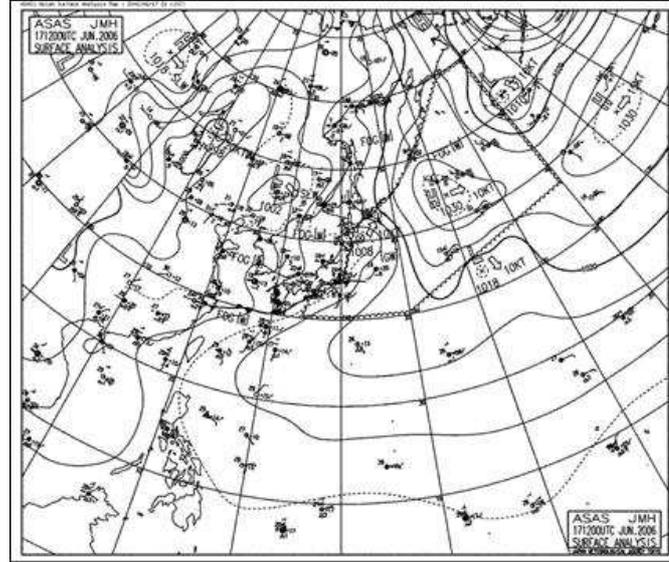
秋田県など日本海北部沿岸では朝から霧が立ちこめ、新潟県内も弥彦周辺で夕方から霧が立ち込めました。(長岡から見て弥彦山の山頂付近だけが見えて下層は雲の中...写真参照)
上空に乾燥空気が流れ込んだ以上に下層大気が露天に達するほど湿潤化したことで、ダクトの発生に至ったのではないかと考えます。

気象解析

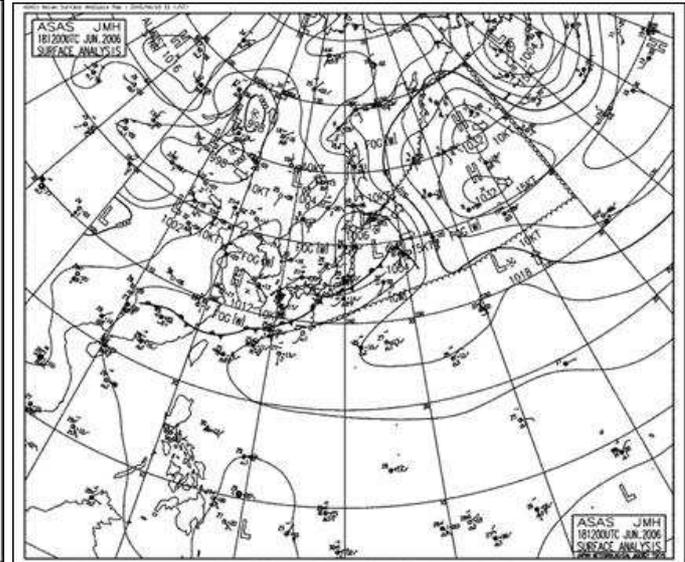
地上天気図から 17日に気圧の谷が通過して後、18日には一時的に高気圧に覆われる形になっていたことがわかります。

地上天気図

17日21時



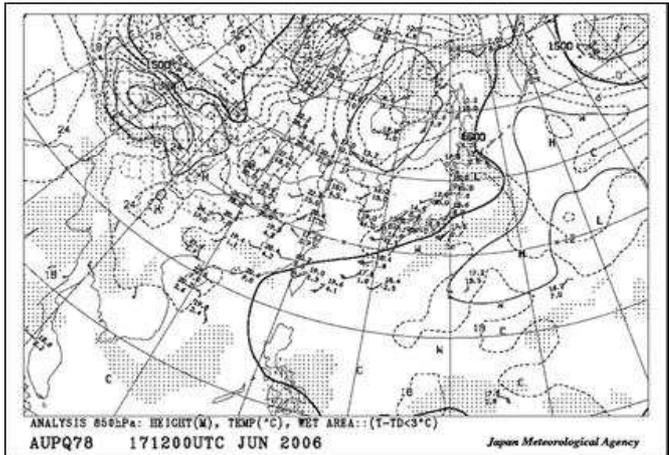
18日21時



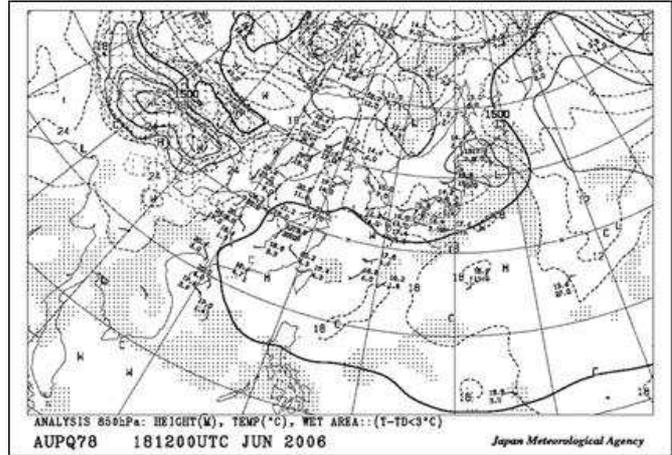
850hpa面解析図をみると、日本付近には明瞭なリッジや高気圧は解析されていませんが、上空に乾燥空気が流れ込んでいたことがわかります。

850hpa面高度・気温・湿数

17日21時



18日21時

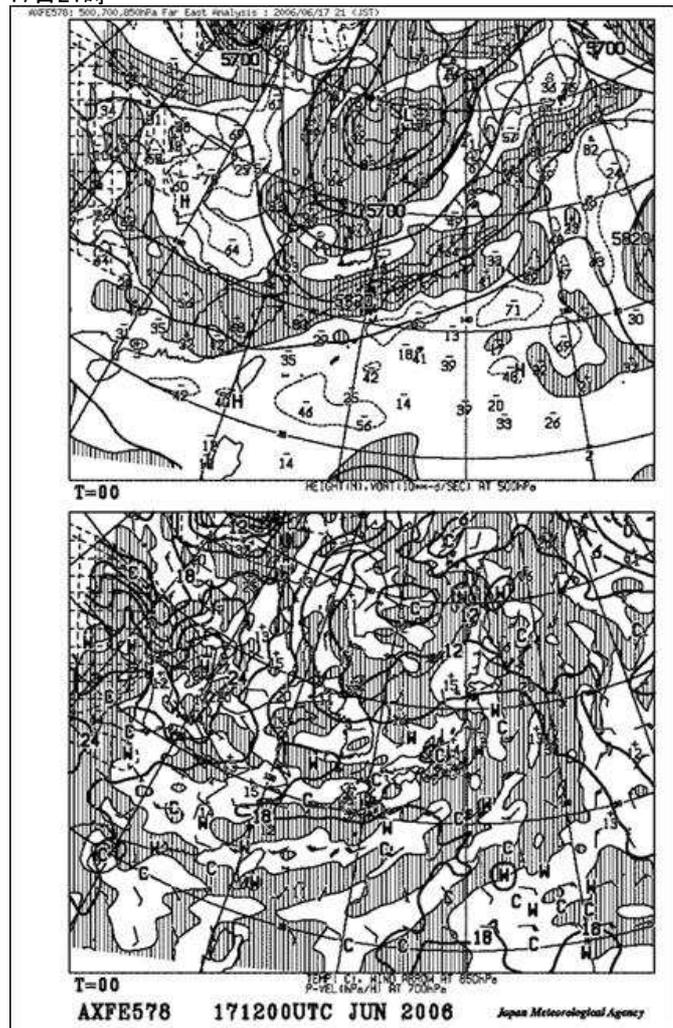


500hpa面の等高線の移り変わりを見ると、日本付近はトラフの場となっていて、リッジは解析されていません。渦度も正渦度領域広く覆われていたことがわかります。

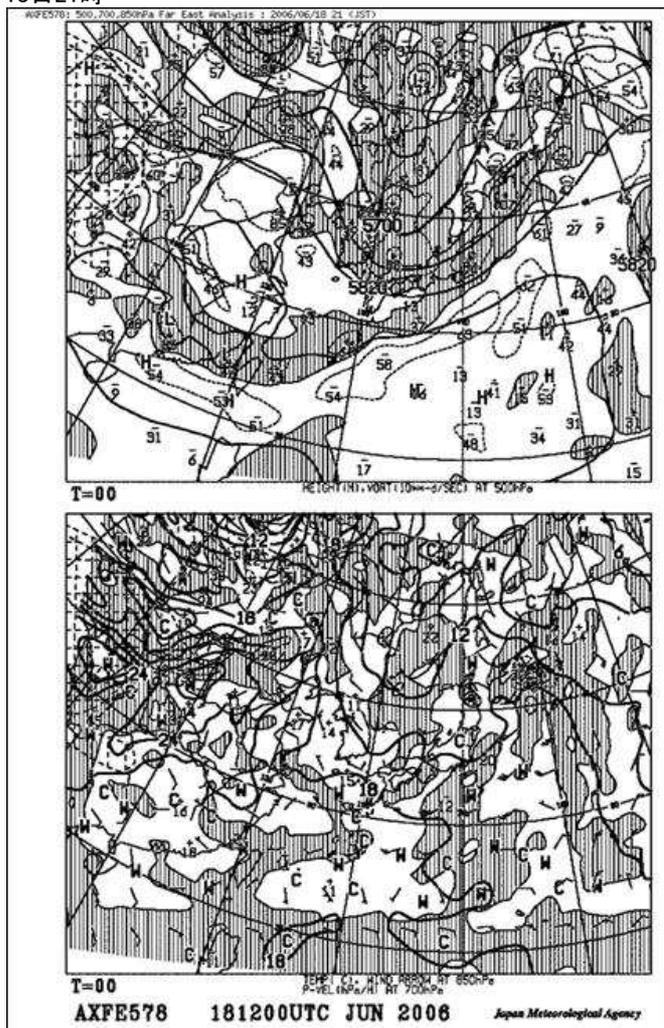
700hpa面解析図では鉛直流は上昇流が目立ちます。

500hpa面高度と渦度・700hpa面鉛直流と850hpa面気温

17日21時



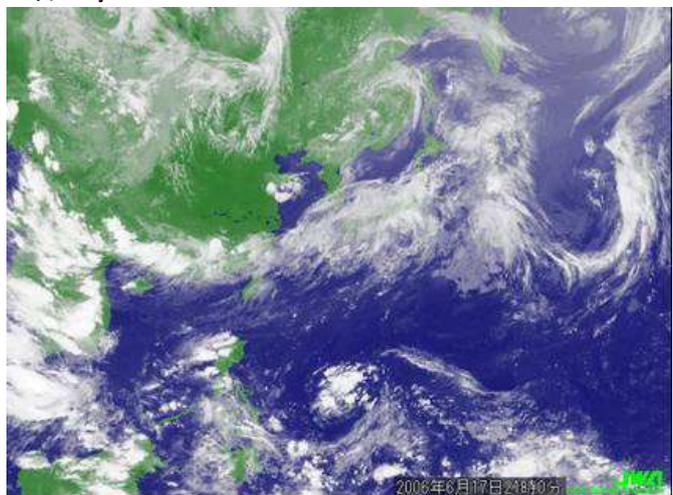
18日21時



以上から、17日から18日にかけては勢力の強い高気圧に覆われたわけではありませんが、上空に乾燥空気が流れ込んだ以上に下層大気が露点に達するほど湿潤化したことで、ダクト発生にそりやすい状態になったものと考えます。

【参考】 赤外線雲画像

17日21時



18日21時

